

令和元年11月12日
東北森林管理局

令和元年度のブナの結実状況について

林野庁東北森林管理局では、毎年度、管内（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県）の145箇所ではブナの結実状況を調査しています。

このたび、令和元年度の結実状況の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

この結果によると、今秋のブナの結実は、青森、岩手、宮城、秋田、山形の各県とも大凶作でした。

なお、この情報は研究機関等に提供していくこととしています。

今年度の各県のブナの結実状況は下記のとおりです。

記

ブナの結実状況調査の結果（県別内訳）

県名	結実状況（箇所数）					豊凶指数	結実状況
	全体	部分	一部	非結実	計		
青森県	0	1	19	18	38	0.6	大凶作
岩手県	0	0	3	21	24	0.1	大凶作
宮城県	0	0	2	4	6	0.3	大凶作
秋田県	0	0	10	45	55	0.2	大凶作
山形県	0	0	1	21	22	0.0	大凶作
計	0	1	35	109	145		



林野庁東北森林管理局 森林整備部 技術普及課
企画官（自然再生） 青山 TEL：018-836-2492

(参考)

令和元年度のブナの結実状況について

1 本調査は以下により行っています。

【調査方法】

毎年度、東北森林管理局管内（青森、岩手、宮城、秋田、山形の5県）の145箇所（定点）において開花状況（初夏）及び結実状況（秋）を目視により調査しています。

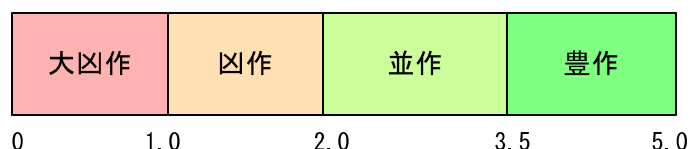
【開花状況等の調査及び結実の予測】

箇所ごとに開花状況や開花割合等を調べています。（下表は開花状況の調査内容）

区分	開花（結実）状況	豊凶指数
全体	樹冠全体にたくさんの花（実）がついている	5
部分	樹冠上部に多くの花（実）がついている	3
一部	ごくわずかに花（実）がついている	1
非開花 (非結実)	まったく花（実）がついていない	0

結実予測は、各調査箇所の調査結果を数値化、集計し豊凶指数を算出して、下表のとおり結実の豊凶を推測します。

豊凶指数	豊凶区分
3.5以上	豊作
2.0以上3.5未満	並作
1.0以上2.0未満	凶作
1.0未満	大凶作



【ブナの結実状況の調査と判定】

秋に結実状況を目視で調査し、開花時と同様の手法で豊凶を判定します。

2 最近3カ年の開花時の結実予測並びに結実状況は下表のとおりです。

年度 県名	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	結実時	開花時	結実時	開花時	結実時	開花時	結実時
青森県	大凶作 (0.5)	並作 (2.0)	凶作 (1.2)	並作 (2.0)	凶作 (1.2)	凶作 (1.6)	大凶作 (0.6)
岩手県	大凶作 (0.0)	凶作 (1.4)	凶作 (1.2)	並作 (2.8)	凶作 (1.8)	大凶作 (0.8)	大凶作 (0.1)
宮城県	大凶作 (0.0)	大凶作 (0.7)	大凶作 (0.7)	並作 (3.0)	並作 (2.5)	大凶作 (0.3)	大凶作 (0.3)
秋田県	大凶作 (0.1)	凶作 (1.0)	大凶作 (0.7)	並作 (2.2)	凶作 (1.7)	大凶作 (0.6)	大凶作 (0.2)
山形県	大凶作 (0.1)	大凶作 (0.9)	大凶作 (0.4)	豊作 (4.0)	豊作 (3.9)	大凶作 (0.1)	大凶作 (0.0)

()は豊凶指数

これまでの調査結果は東北森林管理局ホームページをご参照下さい。

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/sidou/buna.html>)

注：豊凶指数1.0未満でも一部に開花・結実が見られる場合もあり、誤解を避けるため、平成29年度から豊凶区分の「皆無」を「大凶作」に変更しました。